

令和5年

第1回猪苗代町農業委員会定例会議録

令和5年1月19日開催

猪苗代町農業委員会

## 令和5年第1回猪苗代町農業委員会定例総会会議録

1. 日 時 令和5年1月19日（木） 午前9時30分

2. 場 所 猪苗代町農村環境改善センター 3階 農事研修室

3. 出席者

### 農業委員

1 番 神 田 忍	2 番 渡 部 清 人	4 番 安 達 壽 人
5 番 古 川 悟	6 番 鈴 木 つや子	7 番 渡 部 義 正
8 番 渡 部 大 助	9 番 渡 部 悦 子	10 番 渡 部 清 美
11 番 別 府 昭 男	12 番 土 屋 勇 雄	

### 農地利用最適化推進委員

14 番 五十嵐 勇 夫	16 番 古 川 俊 裕	17 番 原 智 之
18 番 土 屋 孝 彦	19 番 安 部 寛 一	20 番 齋 藤 敦
21 番 五十嵐 美 春	22 番 渡 部 清 昭	23 番 磯 谷 衛
24 番 阿 部 莊一郎		

4. 事務局 局長 長谷川 勲 農地係長 佐藤 すずい 主事 渡部 善和

(開議時間：午前9時30分)

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、ただ今から令和5年 第1回猪苗代町農業委員会定例総会を開会いたします。

本日の定例総会の招集につきましては、1月4日告示し、同日付で、農業委員及び農地利用最適化推進委員に告知申し上げたところであります。

それでは、農業委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち

出席委員 11名、欠席委員 1名、うち届出欠席 1名であります。

欠席委員は、3番 佐賀 久人 委員であります。

したがいまして、農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、過半数以上の出席がありますので、本総会は成立いたしました。

次に、農地利用最適化推進委員の出席状況を報告します。

在任委員数12名のうち、招集告知を申し上げた委員は12名であります。

出席委員 10名、欠席委員 2名、うち届出欠席 2名

欠席委員は、13番 笹岡 正人 委員、15番 喜多見 貞雄 委員であります。

委員の皆様に申し上げます。各議案の審議の際、調査員としての報告、または、補足説明を求められた場合は、挙手のうえ発言をお願いします。

また、調査員でない委員の方であっても、審議の際の発言は可能でありますので、その際は挙手をお願いします。

なお、推進委員の皆様には表決権がございませんので、採決には参加できません。あらかじめご了承ください。

次に、猪苗代町農業委員会総会 会議規則第18条により、議事録署名委員を、2名指名したいと思います。議長において、指名することに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認め、

4番 安 達 壽 人 委員

9番 渡 部 悦 子 委員

の2名を指名いたします。

次に、審議の方法について、お諮りいたします。本日の提出議案については、議案ごとに一括して上程し、逐次審議することとし、採決は挙手による方法といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。

本日の提出議案は、

報告第1号 農地法第18条の規定による通知について（合意解約）

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について（所有権移転）

議案第2号 農地法第4条の規定による許可後の事業計画変更申請について

議案第3号 農用地利用集積計画の決定について

議案第4号 農用地利用配分計画（案）の意見について

以上、5件であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは始めに、報告第1号「農地法第18条の規定による通知について（合意解約）」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

報告第1号「農地法第18条の規定による通知（合意解約）」について、説明します。

この報告は、農地の貸借契約を解約した旨、貸借契約の当事者から通知がありましたので

報告するものであります。

2 頁をご覧ください。

No.1 と No.2、No.3 の貸付人は、福島県農業振興公社で、No.1 の借受人は、〇〇の〇〇 〇〇  
No.2 の借受人は、〇〇の〇〇 〇〇、No.3 の借受人は〇〇の〇〇 〇〇であり、解約理由は、  
耕作者を変更するためであります。

No.4 の貸付人は、〇〇の〇〇 〇〇、借受人は、〇〇の〇〇 〇〇であり、解約理由は、耕作  
者を変更するためであります。

解約地積、貸借期間及び合意解約日等につきましては議案書記載のとおりです。  
以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたが、この案件については、報告案件でありますので、審議の  
対象ではありませんが、質問があればお受けいたします。  
質問ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので報告を終結します。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第1号「農地法第3条の規定による許可申請について」（所有権移転）  
を議題といたします。  
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

議案第1号「農地法第3条の規定による許可申請（所有権移転）」について説明いたし  
ます。

この議案は、農業委員会の許可の適否を決定したいので審議をお願いするものであります。

5 頁をご覧ください。

No.1 の譲渡人は 〇〇の〇〇 〇〇、譲受人は、〇〇の〇〇 〇〇で、字〇〇9 番 1  
外 1 筆 田 328 m<sup>2</sup>を、10 a 当たり 500,000 円で

No.2 の譲渡人は 〇〇の〇〇 〇〇、譲受人は、〇〇の〇〇 〇〇で、字〇〇46 番  
外 6 筆 田 2,532 m<sup>2</sup>を、10 a 当たり 200,000 円で

それぞれ、売買するものであります。

譲受人の経営状況等は、議案書記載のとおりであります。

なお、この案件につきましては、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の推進委員の方に調査書に基づく調査をお願いし提案しております。  
以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員は13番 笹岡 正人 推進委員であります。本日欠席しておりますので、1番 神田 忍 農業委員に報告を求めます。

○1番（神田忍 農業委員）

No.1について、笹岡推進委員が令和5年1月10日、申請人 ○○ ○○ 氏の自宅に電話し、調査書に基づく調査を実施したので、代読により報告します。

本申請の譲渡人 ○○ ○○ 氏は、令和3年3月に本申請農地を相続により取得しましたが、生前に所有農地を処分したいとの意向で、申請農地に隣接している田を所有している譲受人 ○○ ○○ 氏へ売買により所有権移転する運びとなったものであります。

申請に対する調査の結果としましては、譲受人は、農作業に常時従事することができるとともに、機械の保有状況や周辺地域との調和要件等、許可の要件を満たしていると思われるとのことであります。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第1号のNo.1について、申請のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第1号のNo.1は、申請のとおり許可すること決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、No.2の調査員であります14番 五十嵐 勇夫 推進委員に報告を求めます。

○14番（五十嵐勇夫 推進委員）

No.2について、令和5年1月15日、申請人 ○○ ○○ 氏の自宅に電話し、調査書に基づく調査を実施したので、報告します。

本申請の譲渡人 ○○ ○○ 氏は、令和2年11月に本申請農地を相続により取得しました

が、町外在住のため、生前に所有農地を処分したいとの意向で、所有農地の一部の田を耕作している ○○ ○○ 氏の息子である ○○ 氏へ売買により所有権移転する運びとなったものがあります。

なお、譲受人 ○○ ○○ 氏は認定農業者であり、今後、経営移譲を行う予定であります。

申請に対する調査の結果としましては、譲受人は、農作業に常時従事することができるとともに、機械の保有状況や周辺地域との調和要件等、許可の要件を満たしていると思われますので、報告します。

○議長（土屋勇雄 会長）

2番 渡部 清人 農業委員に申し上げます。

調査報告に補足があれば、お願いします。

○2番（渡部清人 農業委員）

私からは、特に補足することはありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.2の審議を行います。

調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第1号のNo.2について、申請のとおり許可することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第1号のNo.2は、申請のとおり許可すること決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第2号「農地法第4条の規定による許可後の事業計画変更申請について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

議案第2号「農地法第4条の規定による許可後の事業計画変更申請」について説明いたします。

この議案は、農業委員会の意見を決定したいので審議をお願いするものであります。

7頁をご覧ください。

No.1の申請人は、〇〇の〇〇 〇〇であり、申請地は大字〇〇字〇〇135番2 田 1,500 m<sup>2</sup>に係る 許可後の事業計画変更申請であります。

申請事由としましては、建築資材の高騰等により、事務所の建築、コンクリート側溝及び集水桝の設置に至らず、変更が生じたものであります。

議案説明資料の4から7頁が、申請地の案内図、公図、土地利用計画図の変更前、変更後の資料となっておりますので、併せてご覧願います。

なお、この案件につきましても、申請書としての形式的要件を備えておりますので、事務局として受理し、担当地区の農業委員及び推進委員の方に調査票に基づく調査と、現地調査をお願いし提案しております。

なお、本案件に係る現地調査につきましては、積雪により確認が困難なため、11月に実施した農地パトロールにおいて、確認した内容により判断しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので、No.1の調査員であります10番 渡部 清美 農業委員に報告を求めます。

○10番（渡部清美 農業委員）

議案第2号のNo.1について、11月14日午後2時、私と別府昭男農業委員、磯谷衛・阿部莊一郎推進委員、申請者、及び農業委員会事務局2名立会いのもと、現地調査を実施しました。

当該申請地は、〇〇行政区の西側に位置する 農振農用地区域内の農地で、令和4年6月に農業用施設用地として申請し、農地転用許可を受けたことから、135番1と2に分筆し、135番2にライスセンター及び倉庫を既に整備済みであり、11月に実施した農地パトロールにおいて確認しております。

当初の計画では、ライスセンター西側に事務所を建築する予定でありましたが、建築資材の高騰等により、事務所を建築するまでに至らず、また施設内道路に設置を予定していたコンクリート側溝及び集水桝についても設置に至らず、当初の計画から変更が生じたため、許可後の事業計画変更となったものであります。

建築を断念した事務所については、倉庫内のスペースを利用する事とし、コンクリート側溝及び集水桝については、建物敷地の盤を低くした事で、雨水等が隣地に流れ出る心配が無くなったため設置しない事としたものであり、付近の農地や農作物、また農業用排水施設等にも影響は無いものと思われまます。

以上の内容から許可後の変更申請の内容に問題はなく、許可の要件を満たしていると判断したのでご報告いたします。

○議長（土屋勇雄 会長）

23番 磯谷 衛 推進委員に申し上げます。  
調査報告に補足があれば、お願いします。

○23番（磯谷衛 推進委員）

私からは、特に補足することはありません。

○議長（土屋勇雄 会長）

調査報告が終わりましたので、No.1の審議を行います。  
調査結果は、許可の要件を満たしているとのことであります。  
意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第2号のNo.1について、申請のとおり許可相当との意見を付して、県に進達することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第2号のNo.1については、申請のとおり許可相当との意見を付して県に進達することに決定いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは次に、議案第3号「農用地利用集積計画の決定について」を議題といたします。  
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 農地係長）

議案第3号「農用地利用集積計画の決定について」説明いたします。

この議案は、猪苗代町長から農業委員会の決定を求められたので審議をお願いするものであります。

9頁をご覧ください。

個人間の相対による利用権設定であります。

なお、今回は件数が多いため、貸手及び借手、筆数、面積のみ読み上げさせていただきますので、契約期間及び10a当たり賃借料等につきましては、議案書にてご確認願います。

No.1は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 4筆 8,167 m<sup>2</sup>を



No.2は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 430 m<sup>2</sup>を

No.3は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 2筆 4,222 m<sup>2</sup>を

No.4は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 3,426 m<sup>2</sup>を

No.5は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 1,762 m<sup>2</sup>を

No.6は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 4筆 10,327 m<sup>2</sup>を

No.7は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 6筆 20,004 m<sup>2</sup>を

No.8は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の株式会社 〇〇〇〇 代表取締役  
〇〇 〇〇に 田 6筆 2,161 m<sup>2</sup>を

No.9は、〇〇の〇〇 〇〇が、株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇に  
田 4筆 12,363 m<sup>2</sup>を

No.10は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 13筆 13,804 m<sup>2</sup>を

No.11は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 2筆 2,671 m<sup>2</sup>を

No.12は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の有限会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇に  
田 10筆 33,589 m<sup>2</sup>を

No.13は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の有限会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇に  
田 7筆 18,787 m<sup>2</sup>を

No.14は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 2筆 4,180 m<sup>2</sup>を

No.15は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 3筆 8,934 m<sup>2</sup>を

No.16は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 5筆 14,607 m<sup>2</sup>を

No.17は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 3,462 m<sup>2</sup>を

No.18は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1筆 3,717 m<sup>2</sup>を

No.19は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 8筆 28,741 m<sup>2</sup>と 畑 4筆  
1,396 m<sup>2</sup>を

No.20 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 2 筆 4,118 m<sup>2</sup>を

No.21 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 1 筆 2,455 m<sup>2</sup>と 畑 1 筆 4,897 m<sup>2</sup>を

No.22 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 7 筆 5,348 m<sup>2</sup>と 畑 4 筆 1,043 m<sup>2</sup>を

No.23 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 8 筆 12,040 m<sup>2</sup>を

No.24 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 3 筆 3,175 m<sup>2</sup>を

No.25 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 2 筆 4,264 m<sup>2</sup>を

No.26 は、〇〇の〇〇 〇〇が、〇〇の〇〇 〇〇に 田 3 筆 6,281 m<sup>2</sup>を

それぞれ貸し付けるものであります。

次に19頁をご覧ください。

農地中間管理事業の公社借入れ分であります。

No.1 は、〇〇の〇〇 〇〇 法定相続人 〇〇 〇〇 外2名の 田 1 筆 1,889 m<sup>2</sup>を  
期間6年 10a 当たり 10,000 円で 〇〇の〇〇 〇〇に

No.2 は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 6 筆 10,998 m<sup>2</sup>を 期間6年 10a 当たり 15,000 円  
で 〇〇の〇〇 〇〇に

No.3 は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1 筆 2,335 m<sup>2</sup>を 期間6年 10a 当たり 10,000 円  
で 〇〇の〇〇 〇〇に

No.4 は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1 筆 3,057 m<sup>2</sup>を 期間6年 10a 当たり 10,000 円  
で 〇〇の〇〇 〇〇に

No.5 は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1 筆 3,049 m<sup>2</sup>を 期間6年 10a 当たり 10,000 円で  
〇〇の〇〇 〇〇に

No.6 は、〇〇の〇〇 〇〇の 田 1 筆 991 m<sup>2</sup>を 期間6年 10a 当たり 10,000 円で  
〇〇の〇〇 〇〇に

それぞれ、公社が借受け、借受者に貸し付けるものであります。

次に、21・22頁は、これと同じ内容の公社貸付分であり、議案書記載のとおりであります。

この案件につきましては、申請者の申請に基づき、町が作成した「農用地利用集積計画書」について、利用権設定案件については、担当地区の推進委員の方に調査票に基づく調査をお願いし、提案しております。

以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行いますが、議案第3号の利用権設定No.9は、〇〇番〇〇 〇〇推進委員が、No.20は、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員が、No.25は、〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員が、議事参与の制限に該当しますので、それらを除いた案件を先に審議したいと思います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第3号の利用権設定No.9、No.20、No.25以外の案件について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第3号の利用権設定No.9、No.20、No.25以外の案件については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第3号の利用権設定No.9を審議しますので、〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員の退席を求めます。

（〇〇〇〇 推進委員 退席）

それでは審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第3号の利用権設定No.9について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第3号の利用権設定No.9については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員の出席を求めます。

（〇〇〇〇 推進委員 出席）

〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員に報告します。

議案第3号の利用権設定No.9については原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第3号の利用権設定No.20を審議しますので、〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の退席を求めます。

（〇〇〇〇 農業委員 退席）

それでは審議を行います。

意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。

議案第3号の利用権設定No.20について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。

よって、議案第3号の利用権設定No.20については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員の出席を求めます。

（〇〇〇〇 農業委員 出席）

〇〇番 〇〇 〇〇 農業委員に報告します。

議案第3号の利用権設定No.20については原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）

次に、議案第3号の利用権設定No.25を審議しますので、〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員の退席を求めます。

（〇〇〇〇 推進委員 退席）

それでは審議を行います。  
意見、討論、質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

ないようですので、採決を行います。  
議案第3号の利用権設定No.25について、原案のとおり決するに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。  
よって、議案第3号の利用権設定No.25については、原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）  
〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員の出席を求めます。

(〇〇〇〇 推進委員 出席)

〇〇番 〇〇 〇〇 推進委員に報告します。  
議案第3号の利用権設定No.25については原案のとおり可決されました。

○議長（土屋勇雄 会長）  
それでは次に、議案第4号「農用地利用配分計画（案）の意見について」を議題といたします。  
事務局の説明を求めます。

○事務局（佐藤 係長）  
議案第4号「農用地利用配分計画（案）の意見について」説明いたします。  
この議案は、農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定により、猪苗代町長から農業委員会の意見を求められたので審議をお願いするものであります。

24頁をご覧ください。  
農地中間管理事業の公社貸付分であります。

No.1は、〇〇の株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇に 田 4筆 5,963 m<sup>2</sup>を 期間2年 10a 当たり 14,000 円で

No.2は、〇〇の〇〇 〇〇に 田 6筆 9,343 m<sup>2</sup>を 期間1年 10a 当たり 12,000 円と 15,000 円で

No.3は、〇〇の〇〇 〇〇に 田 13筆 29,224 m<sup>2</sup>を 期間3年 10a 当たり 20,000 円と 16,000 円で

公社が貸し付けるものであります。  
以上であります。

○議長（土屋勇雄 会長）

事務局の説明が終わりましたので審議を行います。  
意見、討論、質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようですので、採決を行います。  
議案第４号について、「異議ない」旨、回答することに賛成の農業委員の挙手を求めます。

挙手全員であります。  
よって、議案第４号については「異議ない」旨、回答することに決定しました。

○議長（土屋勇雄 会長）

以上で、本総会に付議されました案件は、すべて終了いたしました。

○議長（土屋勇雄 会長）

それでは、これをもちまして、令和５年 第１回猪苗代町農業委員会定例総会を閉会  
いたします。  
ご協力ありがとうございました。

（閉会時間：午前１０時 ８分）

本委員会定例総会の内容を記録し、相違ないことを証明するため議長及び議事録署名人はここに署名する。

令和 5年 1月19日

議 長 (会 長)

署 名 人

署 名 人